

ライブ配信  
オンデマンド配信

# 道路分野の デジタル・トランスフォーメーション

■参加費  
日本道路協会  
会員 2,000円  
非会員 4,000円

## 開催内容

デジタル・トランスフォーメーションは新しい付加価値を生み出す源泉であり、社会課題を解決する鍵となります。道路インフラに関わる皆様が、道路分野のデジタル・トランスフォーメーションについて考え、実行するきっかけとなるよう、この分野をリードする専門家の皆様から、ご講演いただきます。

## プログラム

日程：10月26日(水) 13:15 ~ 15:30  
オンデマンド配信：11月1日~12月31日

### Google CloudのAI/MLソリューションとお客事例

講師：児玉 敏男 Google Cloud Japan, Customer Engineering dept., AI/ML specialist, Dr.Eng.



ゼネコン（1999-2016）、Microsoft Japan（2017-、data scientist）を経て、Google Cloud Japan（2020-現在）でAI/ML Specialist。多くのインダストリーでAI/MLソリューションのカスタマーエンジニア・テクニカルコンサルタントとして、顧客のDXを支援。

このセッションでは、最新のGoogle CloudのAI/MLソリューションとそのお客事例について紹介する。

### 道路のデジタルツイン化で実現する生産性向上と働き方改革

講師：家入 龍太 建設ITジャーナリスト



BIM/CIMやi-Construction、AI、ロボットなどの活用で建設業のデジタル変革（DX）を実現するための情報を「一歩先の視点」で発信し続ける建設ITジャーナリスト。「年中無休・24時間受付」をモットーに建設・IT・経営に関する記事の執筆や講演、コンサルティングなどを行っている。公式サイトは「建設ITワールド」。

インフラや工事現場をBIM/CIMや点群データ、各種センサーなどのデータで「デジタルツイン（デジタルの双子）」化する取り組みが始まっている。この技術で道路分野の生産性向上や働き方改革はどう実現できるかを、豊富な最新事例をもとに解説する。

### インフラ構造物の維持管理へのAIとUAVの活用と展望

講師：全 邦釘 東京大学大学院工学系研究科 特任准教授



土木構造物の建設・維持管理分野におけるAI、ICT技術の活用技術についての研究や、i-Constructionを進めるための取り組みを精力的に行っている。2020年、橋梁の維持管理および補修に関する新技術開発と活用の論文でイギリス土木学会の論文賞であるTelford Premiumを受賞。

AIとUAVを活用したインフラ構造物の維持管理手法について現在の研究の取り組みを紹介するとともに、現在最先端のVision and Language技術を活用した将来像について示す。また、インフラ構造物維持管理以外への同種AIの活用事例についても紹介する。

## 申し込み方法

参加を希望される方は、当協会ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。



講習会にご参加頂いた方には、今後のセミナー内容や開催方法等に関するニーズを把握するためのアンケート調査にご協力いただきますので、よろしくお願いします。

## お知らせ

本セミナーは、土木学会CPD制度の認定セミナーとなっており、土木技術者の皆様の知識向上や自己研鑽の証跡となるCPD単位が取得可能です。